

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	04 09 03	中期総合計画主要施策番号	3-05,4-04	担当課	部・課	健康福祉部 障害者支援課	
事業名	障害者スポーツ振興事業				内 線	2384	
					E-mail	shogai-shien@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	H13 ~	根拠法令等	地域生活支援事業費等補助金交付要綱				
実施方法	・県が直接実施又は委託（(NPO)長野県障がい者スポーツ協会等）して実施 ・(NPO)長野県障がい者スポーツ協会等へ補助金を交付して実施					国庫・ 県単	国庫補助事業・ 県単独事業

事業の概要等	目的（必要性）	・障害があっても、障害の種類や程度に応じて身近な地域で自主的かつ積極的にスポーツを行うことができるよう、スポーツに親しむ機会の拡大、スポーツ施設を利用し易い環境の整備及び地域の指導者の養成等の支援を行う。
	対象	・障害者
	目指すべき姿	・スポーツ基本法の趣旨を踏まえ、障害があってもスポーツを通じて健康で豊かな生活を営むことができる社会の実現を目指す。
	事業内容	・県及び地区障害者スポーツ大会開催事業 ・県障害者スキー大会 ・障害者スポーツ指導員養成研修事業委託料 ・精神障害者スポーツ振興事業補助金 ・全国障害者スポーツ大会等派遣事業（県10/10） ・長野車いすマラソン大会負担金（福祉基金10/10） <div style="float: right;">（負担率：【国】1/2 【県】1/2）</div>

事業コスト	区 分	単位	22年度	23年度	24年度（当初）	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額（A）	千円	31,509	32,411	31,223	・負担金（長野車いすマラソン大会ほか） 11,482千円
	決 算 額（B）	千円	26,350	23,262	-	・補助金（全国障害者スポーツ大会派遣費ほか） 13,138千円
	B（H24はA）のうち一般財源	千円	12,257	10,153	16,693	・委託料（長野県障がい者スポーツ協会） 1,023千円
	概 算 人件費	人	1.00	1.00	1.00	
	概算事業費（B（H24はA）+ C）	千円	34,667	31,520	39,481	

事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度（見込）	左記以外のH23年度実績
	県障害者スポーツ大会参加者数（成）	人	1,489	1,450	1,500	・地区障害者スポーツ大会参加者数 2,406人
	障害者スポーツ指導員研修会受講者数（成）	人	32	26	32	・全国障害者スポーツ大会派遣選手数 49人
	長野車いすマラソン大会エントリー数（成）	人	74	（中止）	58	・長野県障害者スキー大会参加選手数 21人
	<効率指標（単位当たりコスト等）> 県障害者スポーツ大会参加者	千円 / 人	23	22	21	（効率指標 算出式） 概算事業費 / 県障害者スポーツ大会参加者数 （最も規模が大きい大会の参加者数で試算）

事業の成果	事業の目標（H23）	事業成果・評価	評価区分
	・県障害者スポーツ大会等各種大会の参加者及び指導員研修会受講者数を、前年並み程度確保する。	・東日本大震災及び長野県北部地震の影響で長野車いすマラソン大会は中止されたが、他の県障害者スポーツ大会等を前年同等の規模で開催するとともに、指導員研修会も前年並に開催した。これにより、概ね期待どおりであった。	b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定	・ノーマライゼーションや障害者の社会参加意識の伸展に伴い、スポーツを通じて豊かな生活や健康増進を志向する障害者は多く、事業ニーズは高い状態が継続している。 ・スポーツを通じて障害者理解や障害者の自立を促進するという観点から、福祉的観点での県の関与を見直す余地はない。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり	説明	

総合分析等	総合分析（今後の課題、取組方針等）	・H24年度は、H25～29年度を計画期間とする長野県スポーツ推進計画を策定することとしており、当該計画の中で障害者スポーツの振興方策についても明確にしていく必要がある。
	特記事項	